

奥の細道むすびの地「大垣」 十六万市民投句

小中学生の部

令和五年十二月度 入賞句一覽 投句数 千六百八句



奥の細道
むすびの地
大垣

高木 恵理 選

ちようないのこどもでつくるゆきだるま

大垣市

杉本 りな(小二)

クラスや学年が違ってても、接する機会が多いのが町内の仲間です。朝の集合場所で、出発を待ちながら作ったのでしようか。それとも、お楽しみ会で作ったのでしようか。男女関係なく、学年も関係なくみんなで仲良く作ったのでしようね。にっこりと微笑む雪だるまの様子も浮かんできます。とても素敵な町だということが伝わってくる俳句です。

友だちとふくらむ会話クリスマス

大垣市

かとう 花歩(小二)

十二月に入ると話題に上がるのがクリスマスですね。「昨日は、うちのクリスマスツリーに飾りをつけたのよ」「クリスマスには、どんなケーキを食べるの?」「サンタさんには、何をお願いした?」わくわくがとまりません。休み時間、寒い教室もクリスマスのお話があれば心もぽかぽかです。「ふくらむ会話」という七音が効果的な俳句です。

理科室の机ひんやり冬の朝

加茂郡川辺町

伊藤 歩花(中三)

理科室といえば、広い教室、多くの窓。実験用の水道、ビーカー、水槽……。それだけでも寒々とした雰囲気です。また、理科室の机は、熱に耐えられる塗料が塗ってありますね。一時間目と言えば、夜の冷たさがまだ残っている時間帯です。窓を開け換気もよし。さあ授業開始。緊張感を持ちながら、集中して実験を始める中学生の姿が目に見えかけます。

秀逸

外遊び元気いっぱい冬の朝

大垣市

内田 侑里(小二)

しょうぼうしたいへんそうだふゆのあさ

大垣市

ほりべ つむぎ(小二)

とびら開け冬將軍の鉄砲隊

大垣市

安田 悠人(小六)

だんごむしくてくあるきうんどう会

大垣市

もりつち りいな(小二)

ちちとみるおんせんからのふゆのつき

大垣市

すずき みなと(小二)

えいえんに子どもでいたいクリスマス

大垣市

古庄 ひな(小二)

枯れ葉ふむバリバリ音を立てたくて

加茂郡川辺町

櫻井 愛咲(中二)

つらら垂れ家の玄関牙はえて

加茂郡川辺町

日比野 遙生(中三)

曇ってる窓に絵を描く冬の朝

加茂郡川辺町

栗本 愛佳(中三)

卒業の話で浮かぶ三年間

加茂郡川辺町

堀井 咲来(中三)

入選

クリスマスおきたしゅんかん箱あける	大垣市	谷 実咲(小四)
朝はやくバレーボールで息白し	大垣市	加藤 梨央奈(小三)
グツグツとコンロの上で寄鍋を	大垣市	陸田 篤希(小五)
雪だるまつぎの日見たらやせていた	大垣市	加藤 和真(小五)
サンタさんまほうをつかい家入る	大垣市	加藤 優奈(小五)
除夜のかねねようとしたら鳴りひびく	大垣市	森 あさき(小五)
雪がふり白くそまつた山の木々	大垣市	山岸 未歩菜(小六)
クリスマス楽しみすぎてねむれない	大垣市	鈴木 絢斗(小六)
太陽が早めにしずむ寒いから	大垣市	児玉 涼那(小五)
どんぐりのぼうし屋さんだどれにしよ	大垣市	西村 羽生(小五)
雪だるま何も言わずに去ってゆく	大垣市	小山 琉生(小五)
ゆきだるまゆきがつせんのたてとなる	大垣市	中村 大河(小二)
しんぴんのでぶくろはめるうれしいな	大垣市	原 奏介(小二)
あさおきてあかるいひかりしろいき	大垣市	小島 けい汰(小二)
初雪に積もれと空にせがむ昼	大垣市	中村 理人(小六)
伊吹山あつというまに雪景色	大垣市	吉川 けんしん(小六)
友達と値段を聞き合うお年玉	加茂郡川辺町	佐藤 朱武(中二)
街中がキラキラ光るクリスマス	加茂郡川辺町	有本 樹奈(中二)
指先の雪の結晶儂くて	加茂郡川辺町	飯田 千夏(中三)
凧が肌を攻撃通学路	加茂郡川辺町	小田垣 理子(中三)

小中学生の部

選者吟

銅賞も銀賞もゐて金屏風

恵 理

